

タイトル	H29 年度 教育学部入試 生活健康系 保健体育専攻 一般入試後期日程 「保健体育」理論試験
評価の ポイント	保健体育に関する知識や理解もしくは判断能力に関する問題を課した。 解答例は次頁以降

氏名：

受験番号：

保健体育解答用紙（後期日程）
（教 育 学 部）

1

(1) 技術	スポーツ競技は、一定のルールのもと、より多くの得点をとったり、記録を達成したり、優れた演技を表現したりする事が課題となり、それらの課題を解決するための合理的で効率的な体の動かし方を技術という。たとえば、走り幅跳びのそり跳びやはさみ跳びは遠くへ跳ぶための技術であり、また、跳躍を行うための助走や踏み切り、着地のしかたなど、部分的な体の動かし方も技術という。
(2) 技能	技術を知識として理解し、これを実際に身につけるためには、練習が必要であり、練習によって個人が身につけた能力を技能という。技能を高め、試合で技能を発揮する際には、体力や精神力、状況判断力などが影響する。
(3) 戦術	集団種目や対人種目では、相手の行動や周囲の状況に応じて最適な技術を選択したり、技術と技術を組み合わせたりして攻めや守りをする。個人あるいは味方と協力しておこなう具体的・実践的な行為を戦術という。
(4) 作戦	試合に先だって、味方や相手チームの特徴を分析し、どのような戦術を適用するのか、あらかじめ計画を立てておくことが必要であり、そのような計画を作戦という。
(5) 戦略	個人やチームの技能、戦術を高めてゆくためには、長期的な見通しのもとで体力トレーニングや技術・戦術の練習内容、スケジュール、選手の起用のし方を含め決める必要がある。それらを決定するための方針を戦略という。

氏名：

受験番号：

保健体育解答用紙（後期日程）
（教 育 学 部）

2

<p>（ 感染源 ） 対策</p>	<p>感染源とは感染症の原因になる細菌やウイルスなどをもっている人や動物、汚染された器具や食品などのことを言います。昆虫を媒介して起こる感染症の感染源対策では、入国の際に検疫等でデング熱感染が確認された患者の隔離を行うなど、病原体を国内に入れないよう対策が講じられています。</p>
<p>（ 感染経路 ） 対策</p>	<p>感染経路とは病原体が身体に侵入する際に通る経路で、デング熱などは蚊がその経路となり感染が広がります。このような感染症では、虫よけ剤を置いたり、網戸を使用したりして生活空間に蚊を侵入させないことや、殺虫剤等で蚊を駆除するなど、人と蚊の接触を防止する対策が講じられています。</p>
<p>（ 感受性者 ） 対策</p>	<p>感受性者とは感染を受ける可能性が高い人であり、特に高齢者や幼少期の子どもが感染しやすいことが知られています。蚊を媒介とする日本脳炎では予防接種を行うことや、蚊が発生しやすい時期に体力を低下させないよう十分な栄養摂取や休養をとるなどの対策が講じられています。</p>

氏名：

受験番号：

保健体育解答用紙（後期日程）
（教 育 学 部）

3

(1)	生涯にわたって、いつでも誰もがいつまでも自立的・主体的にスポーツに関わり、それを生活の中に取り込むこと、あるいはその考え方や理念をいう。
(2)	学校の部活動などスポーツクラブに所属して定期的にスポーツを行う スポーツジムなどに通って定期的に体を鍛える
(3)	ゴルフ場の造成に伴う山林の伐採 大きなスポーツ大会の開催に伴う施設の建設や維持にともなう CO2 排出量の増加

氏名：

受験番号：

保健体育解答用紙（後期日程）
（教 育 学 部）

4

(1)	安静 (Rest)
	冷却 (Ice)
	圧迫 (Compression)
	挙上 (Elevation)

(2)	インフォームドコンセント 医療関係者から十分な説明を受けて正しく理解し、それに納得した上で自ら医療を受けること。
	セカンドオピニオン 医師の診断や治療方針に納得ができなかったり、確かめたいことがあったりした場合には、さらに別の医療機関で専門家の意見を聞くこと。

(3)	決められた服用時間を守る
	決められた用法・容量を守る
	形状を変えずに服用する
	併用を避ける

上記以外に

- ・自分に合う処方を（担当の医師に）してもらう
 - ・きちんと管理する
 - ・服用期限を守る
- なども正解となる。